

# センター通信



## 心は今でもピーターパン

伊丹市立いけじり幼稚園  
園長 吉田 まゆみ

私は、幼い頃、テレビのヒーローに影響されてか、空を飛ぶ夢をよく見ました。初めはカッコよく飛んでいるのですが、そのうちに体が沈んできて、墜落寸前で目が覚めるというパターンでした。

飛ぶことにあこがれていた私の長年の願いは、「永遠にピーターパン」であることでした。思春期の青少年がピーターパンでありたいと思うなら、「大人になりたくない子ども」と批判されるかもしれません。私の夢はいつまでも、子ども心、すなわち、好奇心、探究心、冒険心を持ち続け、子ども達と一緒に笑って、走って、思いきり遊んで、全力でかかわりたいとの願いですので、許していただきましょう。

しかし、実際は「永遠にピーターパン」であることは不可能なことです。特に身体能力においては残酷な事実があります。しかし、この夢は私の幼稚園教諭としての生活を支えてくれました。今年も、節分の日には、リアルな赤鬼に扮して、全力で子ども達を追いかけ、豆を投げられ、逃げてはまた追いかけ、最後に鬼は退散し、「めでたし！めでたし！」となりました。鬼の私は、幼稚園の玄関を出て行くというリアリティを演出しました。半泣きの子ども、他の先生に抱き着いて助けを求める子、勇敢に立ちむかってくる子、中には「園長先生やろ？」と何度も確かめにくる子等々。その反応を楽しみつつ頑張りました。私は、幼児期には安心できる状況の中で、少し怖い体験をすることも大事な経験の1つと考えていますので、それぞれの子ども達との距離を考えながら遊びました。

話は変わって、ある日の通勤電車での出来事です。5歳ぐらいの男児が窓の外の景色に心が動いたようで、「ねえ、ねえ。ママ、見て！」と話しかけていました。ところが、肝心のママは携帯電話を操作して、振り向くことも声をかけることもしませんでした。私は、心の中で『気がついて』とつぶやいてしまいました。残念ながら、このようなことを近頃、よく見かけます。反対に、子どもと同じ目線で窓の外を見て、「川！」「ほんと。川が流れているね。」と会話がはずんでいる親子を見ると、こちらまでうれしくなります。幼子の幸せな笑顔はまわりを明るくしてくれます。

今、私の夢は、いつまでも子どもと本気で向き合える大人であることと、子ども達にとって、充実した人生が拓けるように、心豊かに、生きていくことです。次の言葉を抱きしめて。

『青春』とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う」

「年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる」

(サムエル・ウルマン：「青春」の詩 作山宗久訳より)

## 街頭補導活動のまとめ

伊丹市の各小学校区ごとに選任された132名の少年補導委員の皆さんに、毎週補導活動を実施していただいています。今年度2月末現在の街頭補導集計を報告します。

### ◆街頭補導の件数 《平成27年2月末まで》

	小	中	高他	大人	合計
声かけ	3,916	786	507	786	5,995
会話等	(2,409)	(755)	(573)	(641)	(4,378)
遊びに 関して	279 (247)	119 (128)	84 (74)	19 (26)	501 (475)
ぐ犯・ 不良類	10 (2)	61 (64)	65 (77)	6 (6)	142 (149)
交通に 関して	262 (225)	283 (491)	435 (739)	1,016 (1,884)	1,996 (3,339)
計	551 (474)	463 (683)	584 (890)	1,041 (1,916)	2,639 (3,963)

( ) 内は昨年同期の数です。

- 〈声かけ〉については、常日頃から声をかけることで補導委員に親しみを持ってもらおうと取り組んできました。その成果が顕著に表れ、昨年を大幅に上回る結果となりました。
- 補導総数は2,639人で、昨年同期の3,963人と比べて1,324人減少しています。
- 〈遊びに関すること〉では、昨年が475人、今年は501人と増加しています。その内訳は、夕刻に「ゲームセンター」での小中学生に対する帰宅を促す指導が主なものです。
- 〈ぐ犯・不良行為〉では、昨年が149人で、今年は142人と少し減少しました。内容では高校生の「喫煙」と中高生の20時以降の「夜遊び」が目立ちます。
- 〈交通に関すること〉では、昨年が3,339人、今年は1,996人と大幅に減少しており、自転車のマナーが少しずつ向上してきているように思います。しかし、「自転車の無灯火」1,432人のうち約62%を大人が占めており、子どもの見本となる大人のマナー向上が課題となっています。



## 電話・来所相談のまとめ

当センターの青少年に関する「なやみの相談」の概要は次のとおりです。

### ◆電話・来所相談の件数 《平成27年2月末まで》

	本年度	昨年同期	昨年比
電話相談	129	150	-21
来所相談	32	26	+6

- 今年度、一番多かったのは「しつけ・子育て」の相談でした。「不登校」「友人関係」「親子関係」の相談も多く、その内容は大変複雑になってきています。話をしっかり聴いて気持ちに添いながら対応しています。

小中学生を対象とした相談が多く、話の中から相談者は家族内で次々と起こる問題に心を傷めており、必死な親心を感じます。数回にわたる相談もありますが、話すことで気持ちが楽になることもあるようです。

## 白ポストによる 有害図書等の回収状況

環境浄化の目的で、市内16箇所に白ポストを設置し、青少年に悪影響を及ぼす有害な図書・ビデオ等の回収を毎月行っています。2月末現在の総数は次のとおりです。

### ◆白ポスト回収状況 《平成27年2月末まで》

	本年度	昨年同期	昨年比
有害図書	2,678	3,049	-371
有害AV	760	957	-197
有害DVD	4,636	4,433	+203
回収総数	8,074	8,439	-365

#### 白ポスト設置場所 (市内16箇所)

車塚公園・阪急鶴野駅・南センター・阪急新伊丹駅・阪急伊丹駅・いたみホール  
バラ公園バス停・荒牧バス停・北センター・中野西公園・裁判所前・山田バス停  
女性児童センター・JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口駐輪場・西桑津バス停

- 回収総数は、昨年同時期より365冊減少(4.3%減)しました。有害図書は371冊の減少(12.2%減)になりました。AVテープは197本の減少(20.6%減)、DVD・CDは203枚の増加(4.6%増)でした。  
ネット環境の変化によるところが大きいと思われるのですが、市民の皆様の環境浄化意識の広がりを感じられます。

## 3月の主な行事

- |                                 |                         |
|---------------------------------|-------------------------|
| 4日(水) 合同教育相談                    | 17日(火) 伊丹市少年進路相談員連絡会    |
| 6日(金) 伊丹市少年補導委員連合会役員会・<br>定例理事会 | 18日(水) 第3回少年愛護センター運営協議会 |
| 10日(火) 少年を守る日(市内広報・一斉補導)        | 24日(火) 有害図書回収           |
|                                 | 27日(金) 神戸保護観察官駐在        |

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(Tel: 780-3540)までお寄せください。